

経営方針と成長戦略



株式会社 TBグループ

＜経営理念＞

喜んでもらう喜び 己も喜びたい (FOR YOU)

＜社名 TBの由来＞

①トレンドビジネス(TB)を目指します。

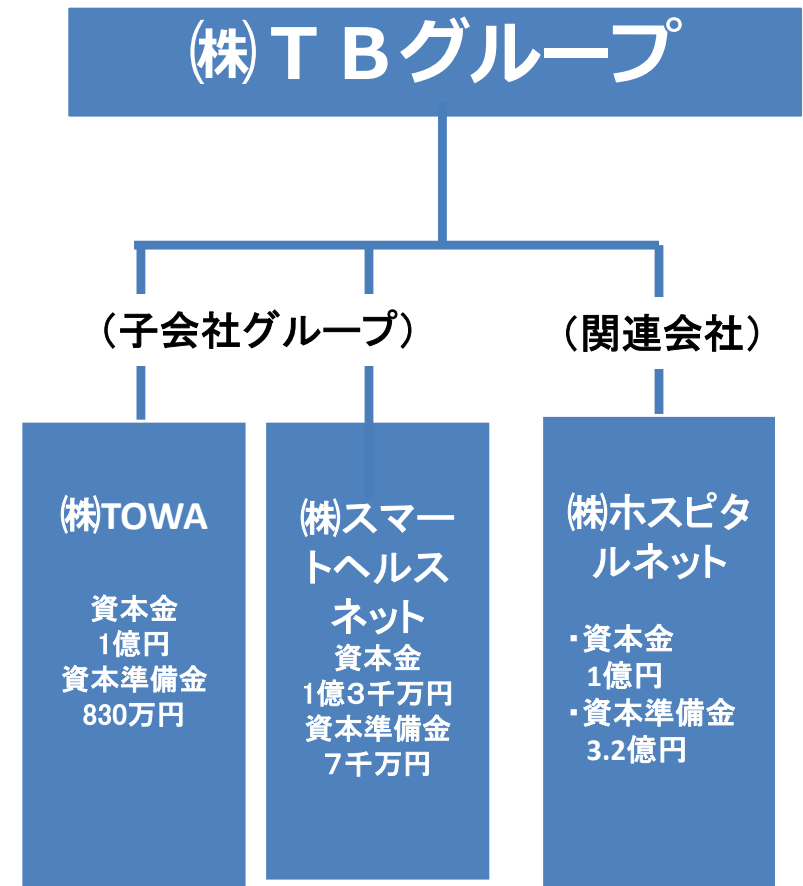
時流の「環境」「健康」「観光」のグッド3K市場でニッチトップシェアをとる事業を行います。

②トータルワンストップビジネス(TB)を目指します。

メーカーからソリューションビジネスまで、ワンストップで顧客満足の高いビジネスを行います。

会社概要(2024年度)

会 社 名	株式会社 T B グループ
代 表 者	村田 三郎
設 立	1946年11月6日
本 社 所 在 地	東京都文京区本郷 3 - 2 6 - 6
資 本 金	10.5億円 資本準備金3.5億円
上 場 取 引 所	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード6775)
従 業 員 数	連結130名、単体45名
事 業 内 容	①LED関連事業 ②レジスターシステム関連事業 ③キャッシュハイブリッド関連事業 ④ホテルVOD・スマテレ関連事業 ⑤スマートヘルス関連事業 ⑥メディエデュケーション関連事業



企業の歴史

普及率ゼロ・業界初ビジネスの歴史



TBグループ顧問及び社外取締役

安藤 国威（あんど う くにたけ） 氏

<略歴>

1942年1月1日生
1969年 ソニー株式会社入社
1979年 ソニー・プルデンシャル生命保険株式会社
（現ソニー生命保険株式会社）代表取締役常務
1994年 ソニー株式会社取締役
2000年 ソニー株式会社 代表取締役社長兼COO
2005年 ソニーフィナンシャルホールディング
株式会社 代表取締役会長
2011年 ソニー生命保険株式会社 名誉会長

株式会社TBグループ 特別顧問

中澤 信雄（なかざわ のぶお） 氏

<略歴>

1944年8月7日生
1968年 4月 野村證券株式会社入社
1996年 6月 同社代表取締役専務(投資銀行兼国際金融)
1999年 6月 国際証券株式会社代表取締役社長
2002年 9月 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
株式会社代表取締役社長
2006年 4月 事業創造大学院大学学長
2010年 6月 東京コーパス総合研究所代表取締役社長
（現任）

株式会社TBグループ 顧問

中島 義雄（なかじま よしお） 氏

<略歴>

1942年3月30日生
1993年 6月 大蔵省（現財務省）主計局次長
2000年 3月 京セラミタ株式会社代表取締役専務
2005年 6月 船井電機株式会社取締役執行役員副社長
2009年 12月 セーラー万年筆株式会社代表取締役社長
2018年 2月 株式会社Kエナジー代表取締役（現任）

株式会社TBグループ 社外取締役

2024年度 経営方針

今期の経営スローガンは、“チャンス到来” 「ハード＋DX」で捉える！です。

＜スローガンに込めた想い＞

「ピンチ」と「チャンス」は同じ姿をしています。前向きに明るく「積極的」に攻めるとチャンスとなり好転します。

今期は前期より種撒いている「ハード＋DX」ビジネスに積極的に経営資源（人・物・金）を投入して収益力を高めて成長企業グループにダイナミックに変身します。

＜背景-1＞

超高齢化社会が日本を初めアジア圏（中国/台湾/韓国/アジア諸国）で進み、ヘルステック機器及び医療機器関連のニーズとDXによるセカンドオピニオン及び研修プログラム（AI/メタ）ビジネスのニーズが高まっています。急成長が確実な分野での「共創」と「協業」を介護施設大手企業/国立大学出資のITベンチャー企業と具体化予定です。

2024年度 経営方針

<背景-2>

技術革新した次世代のLED高精度チップオンボードと映像入力システムのDX化が具体化し、レンタル/レベニューシェアなど継続収入型ビジネス市場を創ります。更に、EOLS（イージーオーダーシステム）等他社（特に中国メーカー）に出来ない短納期／長期保証等のビジネスモデルで屋外/屋内のニッチトップを有力LEDメーカーと共創し商品化が進んでいます。

<背景-3>

「アフターコロナ」事業を本格化します。ストック型収益で継続的な収益モデルを創ります。国の施策を活用し「産・官・学」ビジネスを始め地方創生に貢献収益化します。e-コマース（サプリメント/リハビリ/スポーツトレーニンググッズ等を著名な企業及び有名大学ベンチャー企業）と協業しTB-Gグループ顧客（ホテル/病院/介護/在宅/JA等）に販売を始めます。

以上 「アフターコロナ」に入り市場が活気づき始めました。また日本政府も地方創生事業（インバウンド来客6,000万人プラン/デジタル田園都市）に大幅な予算を計上し、経済の活性化を図っています。

チャンス到来です。“ハード＋DX事業”を捉え成長します。

最近の主なプレスリリース

※詳細は弊社ホームページにてご確認ください。

2024.6.3	〔プレス〕 飲食業界の人手不足問題を解消！レジメーカーが独自のノウハウをもって券売機市場参入	新紙幣対応クラウド型タッチ券売機を新発売
2024.1.26	〔プレス〕 『JFAサッカー文化創造拠点blue-ing!』に協賛	DOOH媒体の広告枠（中野ブロードウェイなど）にて『JFAサッカー文化創造拠点blue-ing!』のPR動画放映
2024.1.22	〔プレス〕 MAYUDAMA株式会社がプロバスケットボールチームの『横浜エクセレンス』オフィシャルサプライヤー契約を締結	「MAYUDAMA CABIN 横浜関内」のシースルービジョンで「横浜エクセレンス」のPR動画を放映
2023.11.9	〔プレス〕 店舗DX化支援サブスク型クラウドサービス『GO!』提供開始	『GO! Portal』、『GO! REGI』、『GO! VISION』、『GO! VISION Rent』、『GO! SHOP』の各サービスを順次提供開始

◆サイネージ／ビジョン事業領域

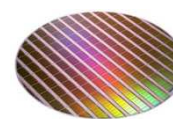
◆時代の潮流に乗る、売り方・売る物・売り先へ

A. 屋内マーケットへの進出

- ① LCD/OLEDインドアマーケットへ参入
- ② 超高精細・ベゼルレスを実現
- ③ 低価格製造方法を半導体企業との協業により実現
- ④ 新たなレンタルスキーム導入



NEW
RENTAL
SCHEME



半導体



B. 主力商品新製品投入

- ① 高音質サウンド機能初搭載（迷惑防止条例などに対応）
- ② エクステリアを一新
- ③ スマートフォンとの連携強化



画像は現行モデル

C. 地域密着のメディアプラットフォーム拡大

- ① 広告メディアのエリア J A C K
- ② 地域コミュニティ支援・防災・犯罪抑制
- ③ 全国プラットフォームとのPOC予定
⇒『GO!Vision』活用
- ④ 『日本サッカー協会blue-ing!』協賛
- ⑤ 『横浜エクセレンス』オフィシャルサプライヤー



ポータルサイト



実績TOPクラス
LEDビジョン・デジタルサイネージ
35年以上にわたる実績
累計出荷台数 25万台以上
安心の高品質 自社保有設備 による信頼性試験実施
屋外型 30万円
詳細はお問い合わせください
click

Vision City
<https://visioncity.jp/>

D. 販売パートナー強化／ポータルサイト立上げ（大型ビジョン）

◆時代の潮流に乗る、売り方・売る物・売り先へ

A. 人手不足時代におけるセルフソリューションの拡充（POS≒セルフ） ※2023

宿泊向け
＜精算機（QR会計）＞



飲食向け
＜券売機＞



QR受付



セルフ会計



B. レジメーカー事業撤退／タブレットレジ台頭に伴う新市場の創出

- ① レジライクPOSの拡充
- ② ストック型モデル『GO!REGI』の開拓



C. パートナー企業とのアライアンス強化

- ① リアル店舗（東西道具屋筋／テンポスぐるなび）
- ② 取次店制度導入

D. 豊富なラインナップ紹介、ポータルサイト立ち上げ



(株)スマートヘルスネット

1) 設立	・ 2021年9月30日
2) 資本金	・ 1億3千万円（資本準備金7000万円）
3) 主要株主	・ TBグループ（100%）
4) 事業内容	① AIスマタブ/スマートボード事業 ② メディエデュケーション事業（医師・看護師の働き方改革） ③ 医療ツーリズム事業（VIP健診/スーパードクター事業）
5) 事業所、URL	東京本社：東京都文京区本郷3-26-6 NREG本郷三丁目ビル 関西営業部：大阪府北区西天満4-8-17 宇治電ビルディング URL: https://www.smart-health-net.co.jp



2021年、日本の平均寿命は女性87歳、男性82歳。しかし健康寿命は、女性75歳、男性73歳と女性で12歳・男性で9歳の乖離しています。

団塊世代（1947年～1950年）が、後期高齢期（75歳以上）を迎え、医療費急増は重要国家課題となりました。

(株)スマートヘルスネットは、健康寿命の延伸や未病対策を支援。
スマート(オンライン/AI)技術を駆使し新ビジネスや新サービスを構築し、ヘルスケア分野のトッププラットフォーマーを目指します。

VIP医療ツーリズム事業&ホテル事業

■ ホテル事業

インバウンド市場復活により、好調な外貨自動両替機事業で契約している全国のラグジュアリーホテルに対し、富裕層の誘致促進とホテル向け省エネ&省人化のDX化提案の積極展開を図りベンチャー企業との共創と協業を本格化します。

■ 医療ツーリズム事業がアフターコロナ時代となり今期より本格化します

富裕層を中心にアジアや欧米の富裕層向け医療ツーリズムをJTBと業務提携して各種高度健康診断及び高度医療サービスの実施。更にアンチエイジングサービス及び非ヘルス系サービスを提供する。

主なサービス内容

- ① スーパードクターによるセカンドオピニオンサービス
- ② 日本の有名病院による診療・医療サービス
- ③ オンライン診療サービス
- ④ サプリメントECサービス

☐ 高度管理医療機器販売業及び貸与業
許可証取得

※ 2023年2月1日取得

☐ 医薬品販売許可証取得

※ 2023年2月3日取得

☐ 第3種旅行業登録証取得

※ 2023年6月1日

ハイレベルヘルスケアサービス。
スーパードクターのセカンドオピニオンサービス
やアンチエイジングや健康寿命の延伸のためプログラムの提供



(株)ホスピタルネット

<会社概要>

1) 設立	2000年1月6日
2) 資本金	1億円
3) 役員	- 代表取締役会長：村田 三郎 - 代表取締役社長：武田 利信 - 取締役：山崎 充彦 - 取締役：下村 和典 - 監査役：榎 卓生（非常勤）
4) 主要株主	(株)TBグループ - シダックスフードサービス(株) - 日本金銭機械(株)
5) 事業内容	病院をホテルのように快適に！を経営理念として展開している。 <TVカードシステム> - プリペイド方式テレビカードシステム - FeliCa ICカードシステム (HosCa) <院内コンシェルジュシステム> - タブレット端末 (HosPad) - 医療機関向け 外来呼び出しシステム - 健診システム - ママ友チャンネル <IoTヘルスケア>

Hospit@Net®

HosCa ネットワーク

レストラン、自販機、売店、入退室管理、公衆電話、ランドリー、テレビ冷蔵庫、緊急管理、PCログイン管理

HosCa

抗菌仕様

SIAA ISO 22196 for KOHJIN

抗菌カードタイマー

HosPad

呼出システム

サービス事例



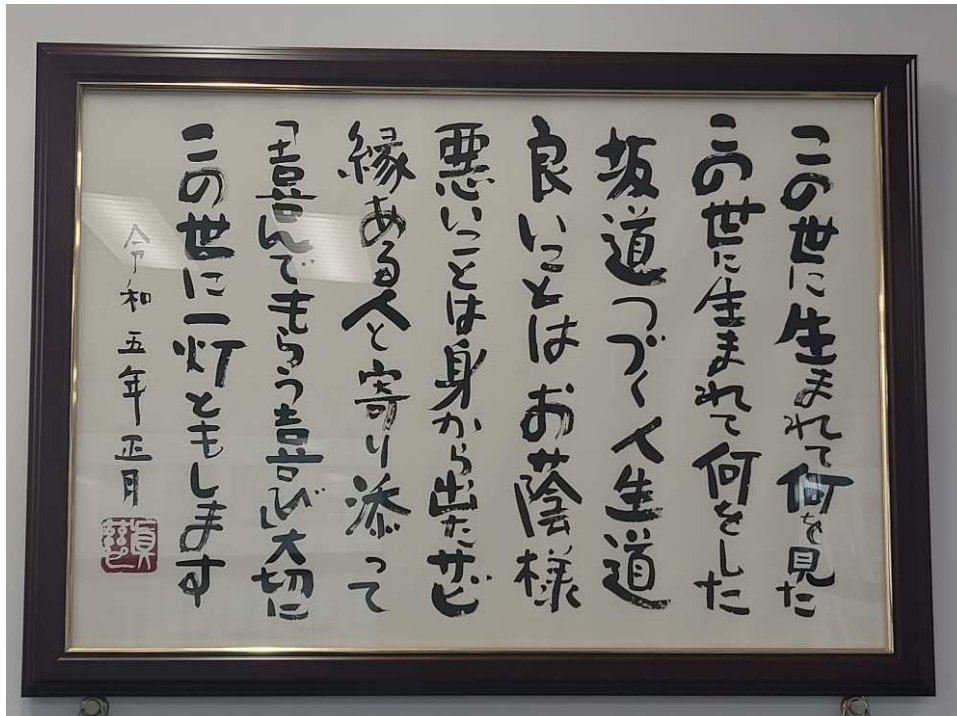
ネット接続対応の HosCon スマートな日額運用を実現



テレビ・冷蔵庫・ランドリーの利用をネットワークで管理制御



QRコードで
TVと冷蔵庫を
利用開始



<行動目標>

ツ

ついてる人、伸びてる企業と“積極的”に付き合う

キ

“聞き上手”になり、本音で付き合う

カ

感謝の気持ちで素直に“ありがとう”

エ

笑顔で”ニコニコ”明るく生きる

タ

他人に喜んでもらう、まず身近な人に一灯をともし

私たちが大切にしている心得です。